

平成22年度

労働安全研修会

労働衛生研修会



主 催

社団法人 日本労働安全衛生コンサルタント会

〒108-0014 東京都港区芝4-4-5  
三田労働基準協会ビル5F  
TEL 03-3453-7935  
FAX 03-3453-9647

恒例の夏の労働安全研修会及び労働衛生研修会を開催する季節となりました。  
奮ってご参加下さいますようご案内します。

## ☆ 平成22年度 労働安全研修会のポイント

### 1 産業安全行政の動向

今後の新たな労働災害防止施策について、それらを企画・立案された厚生労働省安全衛生部安全課の責任ある担当官からご説明をして頂きます。

### 2 労働安全診断事例発表

労働安全コンサルタントから、安全診断事例(東京会場においては倉庫業、大阪会場においては陸上貨物取扱業)について、その指導・苦勞談をご説明して頂き、会員相互の研鑽に寄与したいと考えております。

### 3 派遣労働者の安全と健康確保対策

近年、わが国の企業では就業形態の多様化が著しく、中でも労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律（労働者派遣法）の改正により、平成16年3月から製造業務への労働者派遣が可能になったが、その後、製造業務に従事する派遣労働者が年々増加の傾向にあります。

労働者派遣法においては、派遣元・派遣先の事業者との間で労働安全衛生法上の責任を区分しているが、特に、製造業務に派遣された労働者は、他の業務に比べ、危険有害要因が潜在する職場で就労することが少なくないため、派遣元・派遣先の事業者は、それぞれの責任に応じて、安全衛生管理体制の整備、安全衛生管理活動、安全衛生教育や健康診断の実施、機械等の安全措置などの労働安全衛生法上の措置を徹底する必要があります。

こうした中、先般、厚生労働省ホームページに「製造業の派遣労働者に係る安全衛生管理マニュアル」（厚生労働省・中央労働災害防止協会）が公表されたし、本年度の厚生労働省からの委託事業である、いわゆる「リスクアセスメント診断」でも、その一部に「派遣労働者に関わる安全衛生管理に問題のある派遣先事業場に対する個別指導」が入っています。

派遣労働者の安全衛生問題は、今後、ますます重要性を増すと考えられるが、労働安全・衛生コンサルタントが事業場に対する指導を行なう場合の一助となることを目的とします。

### 4 企業体質の強化につなげる安全衛生活動の実践

#### —講師としての心構え・指導の仕方—

安全衛生管理活動に労働者の安全衛生教育は欠かせない重要な要素である。労働安全・衛生コンサルタントは、企業の安全衛生教育の講師の依頼を受けることが多いと考えられます。そこで、事業場等に対する安全衛生教育のあり方、講師としての心構え、教育手法等について講義から労働安全・衛生コンサルタントが事業場から依頼を受けた場合により効果的な安全衛生教育の実施ができることの一助となることを目的とします。

## 平成22年度 労働安全研修会

### 研修科目、講師、時間割

東京会場 8月7日(土) 大阪会場 9月4日(土)

総合司会 研修委員会委員

9.20～9.45	受	付
9.45～9.55	挨拶	研修委員長
9.55～11.25	産業安全行政の動向	厚生労働省
11.25～11.40	小休憩	
11.40～12.40	労働安全診断事例発表	東京会場 労働安全衛生コンサルタント 岡本 浩 氏  大阪会場 労働安全コンサルタント 小川 淑夫 氏
12.40～13.30	昼食 休憩	
13.30～15.00	派遣労働者の安全と健康確保対策	株式会社 平山 高田 昌明 氏
15.00～15.15	小休憩	
15.15～16.45	企業体質の強化につなげる安全衛生活動の実践—講師としての心構え・指導の仕方—	菱栄工機株式会社 技 監 古澤 登 氏
16.45～	研修記録票・閉講	

生涯研修制度における CPD 時間数は 6 CPD 時間とします。

東京会場 建築会館

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20

電話 03-3456-2051

大阪会場 リバーサイドホテル

〒534-0027 大阪市都島区中野町 5-12-30

電話 06-6928-3251

## ☆ 平成22年度 労働衛生研修会のポイント

### 1 労働衛生行政の動向並びに化学物質対策行政の動向

今後の新たな労働災害防止施策について、それらを企画・立案された厚生労働省安全衛生部労働衛生課及び化学物質対策課の責任ある担当官からご説明をしていただきます。

### 2 労働衛生診断事例発表

労働衛生コンサルタントから労働衛生診断事例(東京会場においては、窯業・土石製品製造業、大阪会場においては輸送用機械器具製造業について、その指導・苦勞談をご説明していただき、会員相互の研鑽に寄与したいと考えております。

### 3 職場における振動障害防止対策

チェーンソー等の振動工具の取扱いによる振動障害防止対策については、古くから①振動工具の選定の適正化及び点検整備の励行、②振動工具の操作時間の管理及び操作方法の適正化、特に、振動の周波数、振動の強さに係わりなく、振動工具の操作時間を原則として1日2時間以下とする等の措置、③作業環境の整備、④健康管理、⑤労働者教育、⑥安全衛生管理体制の充実等を重点とした指導が行われてきましたが、昨年7月に厚生労働省は国際標準機関（ISO）等が取り入れている「周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値」と「振動ばく露時間」で規定される1日8時間の等価振動加速度実効値（目振動ばく露量A(8)）の考え方をもとに新たな振動障害予防対策を公表しました。

この研修では、振動障害防止に関する第一人者である近畿大学総合社会学部教授の前田節雄先生から、この新しい考え方による振動障害防止対策についてご講義をいただき、労働安全・衛生コンサルタントが事業場から振動障害防止対策に関する以来を受けた場合に正しい理解のもとに効果的な指導が出来ることを目的としています。

### 4 職場における感染症対策～コンサルタントとしての対応

先年のSARS、昨年来の新型インフルエンザ等の感染症が世界的に流行し大きな社会問題となったことは記憶に新しい。そのため、近年のグローバル化した経済社会においては、職場においても常に感染症対策に取り組むことが要請されています。そのため、労働安全・衛生コンサルタントが事業場から感染症対策の相談を受けることも多くなると考えられるが、その際の対応の仕方について学ぶことを目的とします。

平成22年度 労働衛生研修会

研修科目、講師、時間割

東京会場 8月8日(日) 大阪会場 9月5日(日)

総合司会 研修委員会委員

9.05～9.35	受 付	
9.35～9.45	挨拶	研修委員長
9.45～10.30	労働衛生行政の動向	厚生労働省
10.30～11.15	化学物質対策行政の動向	厚生労働省
11.15～11.30	小休憩	
11.30～12.30	労働衛生診断事例発表	東京会場 労働衛生コンサルタント 三原 智 氏  大阪会場 労働衛生コンサルタント 杉浦 則之 氏
12.30～13.20	昼食 休憩	
13.20～14.50	職場における振動障害防止対策	近畿大学総合社会学部 教授 前田 節雄 氏
14.50～15.05	小休憩	
15.05～16.35	職場における感染症対策 ～コンサルタントとしての対応	東京医大病院感染制御部 兼任准教授 濱田 篤郎 氏
16.35～	研修記録票・閉講	

生涯研修制度における CPD 時間数は 6 CPD 時間とします。

東京会場 建築会館

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20

電話 03-3456-2051

大阪会場 リバーサイドホテル

〒534-0027 大阪市都島区中野町 5-12-30

電話 06-6928-3251

## 参 加 要 領

### 1 期日及び会場

平成22年8月7日(土) 労働安全研修会  
平成22年8月8日(日) 労働衛生研修会  
以上 東京会場 「建築会館」

平成22年9月4日(土) 労働安全研修会  
平成22年9月5日(日) 労働衛生研修会  
以上 大阪会場 「大阪リバーサイドホテル」

### 2 研修科目、講師及び時間割(裏面のとおり)

3 定 員 東京会場 190名  
大阪会場 190名

### 4 受講料

(1) 受講料 会員 11,000円 非会員 20,000円  
安全・衛生両研修参加の場合 会員 19,000円 非会員 30,000円

(2) 受講料の返還 受講日の5日前までに受講取り消しの通知があった場合は、振り込み手数料を差し引き受講料を返還します。それ以後の取り消しの場合は返還しませんので、予めご了承下さい。

### 5 当会の生涯研修制度におけるCPD時間数

1日6時間、2日で合計12時間とします。

### 6 日本医師会認定産業医制度生涯研修会の指定に伴う措置

本研修会は、日本医師会のご後援を得て実施するもので、日本医師会の認定産業医制度研修会として指定を受ける予定です。

参加者(認定産業医)には、認定単位(従来どおり5単位が認められるよう日本医師会へ申請中)が認められる予定です。

なお、参加者(認定産業医)には、所定のシールをお渡ししますので、本年初めて本研修に参加される方は、認定産業医手帳をご持参下さい。

### 7 日本歯科医師会生涯研修事業認定研修会の認定に伴う措置

本研修会は、日本歯科医師会の生涯研修事業認定研修会の認定を受け実施するものです。

日歯生涯研修個人カードをご持参下さい

## 8 申込み期限

東京会場は、平成 22 年 7 月 23 日（金）まで

大阪会場は、平成 22 年 8 月 20 日（金）まで

注：定員なり次第、受付を締め切らせて頂きます。なお、満席の場合には、会員を優先させていただきます。

## 9 申込み方法

(1) 電話予約のうえ、別紙「研修会申込書」を F A X 又は郵便にてご送付下さい。

受講料は、別添「払込取扱票」に所定事項を記入して、受講申込後 1 週間以内に郵便局に払い込んで下さい。

(2) 申込先 〒108-0014 東京都港区芝 4-4-5 三田労働基準協会ビル 5 階  
社団法人 日本労働安全衛生コンサルタント会  
TEL 03-3453-7935 FAX 03-3453-9647

郵便振込み

口座番号 東京 00160-1-60734

口座名 社団法人 日本労働安全衛生コンサルタント会

## 10 受講票

入金確認後、原則として、開催日の 1 ヶ月前からお送りします。

なお、受講票の記載事項に不明な点や開催日の 5 日前になっても受講票が到着しない場合は必ずお問い合わせ下さい。

## 11 当日の持参品

(1) 受講票

(2) コンサルタント必携（研修記録）

(3) 筆記用具

## 会場案内

### 東京 建築会館ホール

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20

電話 (03) 3456-2051 (代)



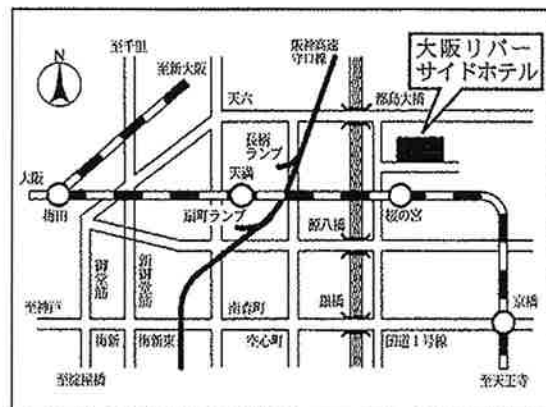
#### ●交通のご案内

J R 田町駅下車 徒歩4分

### 大阪 大阪リバーサイドホテル

〒534-0027 大阪市都島区中野町5-12-30

電話 (06) 6928-3251 (代)



#### ●交通のご案内

J R 大阪環状線 桜の宮駅下車 徒歩5分

宿泊もできます。(予約はフロント内線328,329)